

令和4年度野鳥（一般鳥類）講習会 募集要項

鳥類は種数が多く、季節によって地域の鳥類相も変化します。自然環境調査では特定の種だけでなく、幅広い鳥類を同定し、記録することから、鳥類調査の技術を向上させることが必要です。野生生物保全管理技術養成事業では、鳥類のうち、猛禽類を除いたいわゆる一般鳥類を対象として、観察や同定技術、保全に関する知識向上を得ることを目的とした講習会を開催します。

このような方が対象です

- ・一般鳥類調査に関わる方
- ・一般鳥類の保全に関わる方や関心がある方

1. 開催日時 令和4年9月1日（木）～2日（金）（2日間）
2. 開催場所 座学 帯広畜産大学総合研究棟I号館E2503室
実技 帯広畜産大学周辺および近隣の河畔林等
3. 募集人数 15名（先着）
※学生は別途5名までとします。
4. 参加条件 新型コロナウイルス感染症対策のため、以下の条件に一つでも当てはまる方は参加いただけません。
 - (1) 海外から入国された方で、講習会実施日までに国の定める待機期間が解除されていない方
 - (2) 講習会実施日及び実施日前10日間以内に37.5℃以上の発熱（又は体温が平熱より1℃以上高い場合）もしくは咳や咽頭痛などの風邪症状がある方
 - (3) 講習会実施日までに新型コロナウイルス感染症の感染者となられた方又は濃厚接触者となられた方で、北海道が定める感染者の療養期間、濃厚接触者の待機期間が解除されていない方
北海道療養・待機期間（令和4年7月1日時点）
URL: https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/kst/kansenkakudai_taiou.html
5. 講師 日本野鳥の会オホーツク支部長 川崎 康弘氏

6. 開催内容

9月1日	14:00	受付開始
	14:30	開講
	14:35~16:30	座学：鳥類の保全について
9月2日	7:00	帯広畜産大学集合
	7:15~10:00	実技：野鳥観察と解説
	10:30	閉講

※悪天候時は室内での追加座学を実施する予定です。

7. CPD認定等 希望される方には一般社団法人建設コンサルタント協会CPD認定プログラム受講証明書を発行します。

8. 受講料 8,000円

9. 申込方法 本要項上の二次元バーコード若しくは下記 URL から申し込みフォームにお進みください。

<https://forms.office.com/r/ZM2YGNi2gC>

申し込みフォームからのお申込みができない場合は、受講申込書データをお送りいたしますので、事務局へメールにてご連絡ください。



10. 募集期間 令和4年7月1日（金）から7月31日（日）まで

11. 支払方法 事務局でお申込み情報を確認したのち、受講決定と併せて受講料のお支払い方法についてご連絡いたします。受講料の支払期間は受講決定後に別途ご案内いたします。

なお、受講料の支払期間後に受講をキャンセル（発熱等による受講キャンセルも含む）した場合、受講料の返金はいたしかねますのでご了承ください。

12. 事務局 〒080-8555 帯広市稲田町西2線11番地
帯広畜産大学 国際・地域連携課
電話：0155-49-5236 メール：wildlife@obihiro.ac.jp

13. その他 ・受講にあたっての注意事項等は受講決定後別途ご連絡いたします。
・新型コロナウイルス感染症の状況によっては、講習会を全てオンラインによる座学講義に変更して開催する場合がありますのでご了承ください。

【個人情報の取扱いについて】

本事業で得られる個人情報は、「独立行政法人の保有する個人情報の保護に関する法律」および本学の個人情報管理に関する諸規程に基づき適切に管理するとともに、本事業の実施運営にのみ利用します。